

支え合いのまち 稲毛

稲毛区支え合いのまち推進協議会だより No. 25

平成30年12月1日発行

編集：稲毛区支え合いのまち推進協議会事務局
稲毛区穴川4-12-4（稲毛保健福祉センター内）

TEL：284-6141 FAX：284-6193

新しい「稲毛区支え合いのまち推進計画」 (第4期稲毛区地域福祉計画)が始まりました！

第4期計画（平成30～32年度）が、平成30年4月から始まりました。

社会福祉協議会地区部会エリアごとに、地域の生活課題やニーズをふまえたうえで3年間で注力して取り組む活動を地域住民が考え、下表のとおり重点取組項目として設定しました。

今後、地区部会が、地域の中核組織として地域の様々な団体・組織と連携・協力を図りながら活動状況の把握や活動の促進を行い、取組項目全体の推進に努めます。

稲毛区支え合いのまち推進協議会では、各エリアの活動状況を確認し、取りまとめるとともに、成果事例の共有や課題解決のための情報交換等を行い、計画を推進していきます。

重点取組項目		重点取組項目に設定した地区（地区部会エリア）
1	あいさつから始まる地域との関わり	小中台東、山王、稲丘、緑が丘、緑・黒砂、小中台西
2	地域のイベントなどを通じての地域交流・多世代交流	山王、稲毛、稲丘、草野、千草台中学校、301(作草部・天台)、緑・黒砂、小中台西、弥生
3	地域で活動している人・組織同士の連携・協力	山王、轟・穴川、稲毛、稲丘、千草台中学校、緑が丘
4	地域住民の参加による見守り・支え合い	小中台東、山王、稲毛、稲丘、草野、緑が丘、301(作草部・天台)、小中台西
5	福祉活動の中核となる人材の発掘・育成	稲丘
6	地域での福祉教育の普及・啓発	小中台東、稲丘
7	公共施設や空き店舗などを活用した身近な居場所づくり	稲毛、稲丘、草野
8	健康づくりや介護予防の普及・啓発	小中台東、轟・穴川、稲毛、稲丘、千草台中学校、草野、緑・黒砂、弥生
9	地域の情報の収集と発信	小中台東、稲丘、301(作草部・天台)、弥生
10	身近な地域の相談相手の確保	稲丘
11	いざというときに必要な情報把握や防災講座等の開催	山王、轟・穴川、稲丘、千草台中学校、草野、301(作草部・天台)
12	地域住民を地域で守る取組み	稲丘、301(作草部・天台)、緑・黒砂



認知症の方を支援、見守りのできるまちづくり ～ 地域での声かけ訓練 ～

超高齢社会を迎えた現在、稲毛区でも高齢化率は25.9%であり、また、2025年には高齢者の5人に1人は認知症を患うという予測もあります。

認知症を患う方の中には、自宅から出て道に迷い歩き続ける方も多く、自力で自宅に帰れなくなったり、危険箇所に入り込んでしまうリスクもあります。

このような中、あんしんケアセンターでは町内自治会の方々と協力し、早期の発見・保護を目的として声かけ訓練を行っています。

これは認知症の方が決められた範囲の中を歩き、それを見つけた声かけ班の方々が語りかけ、安全な場所へ誘導するというものであり、稲毛区ではこれまでに7自治会の範囲で実施されております。



参加された方からは「実際に歩いている他人に声をかけるのは想像する以上に難しく、相手の反応に戸惑ってどうしたらよいか分からなくなってしまった。」「相手に気を配って話しかけることにより安心してもらうことは、とても大切だと思った。」等の声が聞かれました。

また、声かけ訓練では認知症の方の持ち物につけたQRコードのラベルをスマートフォンで読み取り、家族へ安否を知らせることができる「**高齢者保護情報共有サービス**」(どこシル伝言板)を千葉市の協力により実際に試す機会を設けて訓練する地域もあります。

認知症についての理解を深めるための「**認知症サポーター養成講座**」と組み合わせることも可能であり、認知症に対する理解をより深め、地域で見守ることにより、認知症になっても住み慣れた地域で暮らせるまちづくりを進めています。

【問い合わせ先】千葉市社会福祉協議会稲毛区事務所（電話043-284-6160）

コラム

大規模災害への備え ～身の回りから～

地震については千葉市でも今後30年の間に震度6弱以上の地震の起きる確率が85%ほどと言われています。

そして、阪神淡路大震災の際のデータによると、直接地震によって死亡した方の8割が転倒した家具による圧死や窒息死と言われ、さらにその9割は発災15分以内に亡くなっています。

つまり、屋内の家具転倒防止ができれば、大幅に死傷者を減らすことができると考えられています。

そこで、千葉市では、高齢者世帯や身体障害者手帳1～2級所持者のみの世帯などに対して家具転倒防止金具の取付にかかる費用の助成を行っています。事前申請のうえ指定業者に依頼し、施工した場合、出張費と取付費用の一部を助成します(金具代は除く。)



【問い合わせ先】稲毛区高齢障害支援課（電話043-284-6141）